

各報道機関 様

KJ00716746
2026年9月9日

発信課	総合政策部政策調整課
担当者	竹内
連絡先	電 話 直通25－5358
	F A X
	E-mail seisakuchosei@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 ☒ 募集 ☐ 契約・入札 ☐ 会議・説明会 ☐ その他 ☐
日 程	令和8年10月29日 12時40分 ～ 令和8年10月29日 17時00分
発表項目 (行事名)	中核市サミット2026in旭川の開催について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	10月29日(木)、北海道で初となる「中核市サミット2026in旭川」が開催されます。今年は、中核市市長会設立30周年の大きな節目であり、これまでの時代を築いた先人への感謝と、これからの厳しい時代に立ち向かう中核市の新たな挑戦のため、全国62の中核市市長が一堂に会します。 基調講演には旭川観光大使でTEAM NACSリーダーの森崎博之さんに、自身のこれまで培った知識や経験に基づき、挑戦をテーマにお話しいただきます。 また、トークセッションには、大阪・関西万博大屋根リングを設計・監修した旭川市政アドバイザーの藤本壮介さん、旭山動物園行動展示施設を監修している旭山動物園統括園長の坂東元さん、旭川市デザイン行政の推進に尽力いただいている旭川市CDPの石川俊祐さんに登壇いただきます。 「中核市サミット2026in旭川」は市民の皆様も参加できる、これまでのサミットにはない旭川スタイルで開催いたしますので、報道について御協力をお願いいたします。 【日時・会場】 10月29日(木) 12時40分～17時00分 旭川市民文化会館大ホール(旭川市7条通9丁目) 【テーマ】30年の歴史に感謝～中核市の新たな挑戦 “62CITY PRIDE” ～ 【スケジュール】詳細は別添資料をご覧ください。 【申込方法・期日】 9月25日(金)までに、以下の申込フォームから報告ください。 https://logoform.jp/form/iLZf/1706959
添付資料	有 ☒ 無 ☐
報道（取材）に当たってのお願い	
備 考	

中核市サミット

2026 in ASAHIKAWA

【明治18年】初代北海道長官岩村通俊らの旭川の国見
「上川に北京を置くの議」明治政府に提出
上川離宮計画閣議決定（明治22年・山縣内閣）

【明治34年】旧陸軍第七師団司令部の移転
移転により様々な産業が興り、「軍都旭川」として発展

【昭和47年】平和通買物公園の開設
日本初の恒久的歩行者専用道路

【平成2年】国際家具デザインフェア開催
家具の聖地・旭川から世界へ

【平成9年】旭山動物園の行動展示開始
旭山動物園の理念「伝えるのは、命」

【平成27年】北彩都ガーデンオープン
世界的にも珍しい駅の南に広がる12haのガーデン

初LCC

【令和5年】旭川～成田線 Jet star就航
【令和8年】旭川～伊丹線 JAL運航開始

30年の歴史に感謝
～中核市の新たな挑戦“62CITYPRIDE”～



2026/10/29 (木)

旭川市民文化会館（北海道旭川市7条通9丁目）

主催

中核市市長会

開催市

旭川市

お問い合わせ

旭川市総合政策部政策調整課
TEL.0166-25-5358

ユネスコ・デザイン都市旭川
プロモーションムービー



中核市サミット 2026 in ASAHIKAWA

30年の歴史に感謝～中核市の新たな挑戦“62CITYPRIDE”～

中核市制度は、平成8年に12市によって発足され、地域の中核を担う都市として、また市民に最も身近な基礎自治体として地方分権の推進と地域の発展に大きな役割を果たし、中核市制度発足から30年が経過した現在の中核市は62市まで拡大してまいりました。

一方で、中核市は、人口規模や産業構造、地理的条件などが極めて多様なことに加え、全国共通して人口減少や少子高齢化が急速に進行しており、財政基盤の縮小や医療・福祉サービス需要の増大、国際情勢による市民生活への影響といった複合的な課題に直面しています。

そのため、これからの激動の時代に中核市全体が持続的な発展につなげていくためには、中核市62市が一体となって、自分のまちに誇りを持ち、前例にとらわれず、失敗を恐れず挑戦いくことが重要であります。

中核市サミット2026in旭川では、中核市市長会設立30周年を節目に、これまでの時代を築き上げた方々への感謝とこれからの厳しい時代に立ち向かい新たな挑戦をしていくため、中核市の市長が一堂に会し、全国に発信を行い、新たな時代を創造してまいります。

12:40 オープニング

【旭川チカップニアイヌ民族文化保存会】



アイヌ民族は山や川、動物などに神（カムイ）が宿ると信じ、豊かな精神文化を築いてきました。その知識や文化の伝統を現在において継承し、国の重要無形民俗文化財の指定を受けた旭川チカップニアイヌ民族文化保存会によるアイヌ古式舞踊を披露いたします。

【陸上自衛隊第2音楽隊】



師団唯一の音楽専門部隊として旭川市に所在し、定期演奏会、第2師団音楽まつり、室内楽（しつないがく）演奏会のほか要請によりイベントへの協力など、現在、第23代隊長 一山 貴功1等陸尉を核心として自衛隊内外にて演奏を行っています。

13:10 開会式・中核市市長会設立30周年記念事業

13:50 基調講演



講師 旭川観光大使 TEAM NACSリーダー 森崎 博之 様

俳優大泉洋さんから個性豊かなメンバーを率いるTEAM NACSのリーダーとして、北海道から全国へと活動の場を広げ、常に前例のない新たな分野へ挑戦を重ねてきた森崎博之様。

基調講演では、変化の激しい現代において、自身のこれまで培った知識や経験に基づいた講演を行っていただきます。

(c)CERATIVE OFFICE CUE

14:50 トークセッション



登壇者

旭川市政アドバイザー 藤本 壮介 様

・旭川東高校卒
・大阪・関西万博会場の
大屋根リング設計・監修

(c)Jan Buus



登壇者

旭山動物園統括園長 坂東 元 様

・飼育展示係長
・旭山動物園園長
・旭山動物園の行動展示
施設を監修



登壇者

旭川市CDP(チーフデザイン プロデューサー) 石川 俊祐 様

・(株)KESIKI代表取締役
・旭川市デザイン行政の
推進に尽力

現代におけるデザインは新たな創造・新しい挑戦をしていく上でのプロセスの組立てに必要不可欠であり、課題を発見し、本質的な解決策を導くためデザイン思考や試行と検証を繰り返すプロトタイピングなど、新たな挑戦をしていく上で不可欠なものとなっております。

また、自然環境の面においては、地球温暖化による異常気象の激甚化や農作物の品質低下が顕著になっており、国では再生可能エネルギーへの転換による脱炭素社会の推進を目指しております。

本トークセッションでは、日本を代表する建築家として世界が注目する藤本 壮介 様と行動展示の導入によって旭山動物園を一躍全国区の動物園として復活させ、動物と人間、地域共生をテーマに活動している坂東 元 様、そしてデザイン思考による旭川市のまちづくりに尽力いただいている石川 俊祐 様のトークセッションを行っていただきます。

16:30 全体会議・閉会式



この事業はサマージャンボ宝くじの収益金を活用して実施しています。